

堺市南区政策会議 3つの方向性 評価シート

方向性	南区ブランド戦略「みどり」とともにかなえる豊かなくらし					
目標	地域力の強化を図り、未来につながるイノベティブな南区の創造					
評価指標	指標	単位	令和5年度			
			目標値	実績値	達成度 (実績値/ 目標値)	
	ロゴマークの認知度(アンケート調査)	%	-	-	-	
	ロゴマークの活用団体数(累計)	件	0	0	-	
	みなみ・みどりのわくわく教室(以下、「わくわく教室」とする。)の「プログラムを通して、子どもの食べ物や生き物への興味や関心が高まったと回答した割合」(保護者対象アンケート)	%	80%	100%	125%	
	わくわく教室のプログラムの体験園数	園	2	2	100%	
	専用ホームページの閲覧数の前年度比増加率	%	-	-	-	
	専用ホームページでの掲載項目数(累計)	件	10	10	100%	
自己評価						
指標に対する評価	わくわく教室においては、農家や保育園・幼稚園等のご協力のもと、体験園数の目標値を達成した。また、南区の自然を活用して子ども達に学びを提供でき、保護者対象アンケートにおいても目標値を達成した。また、南区ブランドの発信においても、堺市南区ホームページ内に専用ホームページを開設し、掲載項目数の目標値を達成した。					
指標以外の取組に関する評価	南区ブランドのロゴマークについて、デザインを一般公募し、選考により219点の応募作品の中から採用作品1点を決定するなど、ロゴマーク活用の準備を進めている。					
多面的評価	共創性	妥当性	効率性			
	わくわく教室において、農家、園、大学、南区役所といった多様な組織が共創して取り組んでいる。	南区ブランド発信のプラットフォームとして、専用ホームページを作成し、またわくわく教室では、南区の自然を活用して子ども達に学びを提供するなど、目標達成に向け妥当な取組となっている。	わくわく教室、ロゴマークの活用ともに、現時点では南区役所を中心に取組を進めているが、今後多様な組織との共創が必要なため、民間企業等との連携がより一層必要である。			
総合評価	わくわく教室については、南区の自然を活用して子ども達に学びを提供でき、保護者アンケートの評価も高かったため効果的なものであった。今後は、民間企業の協力などにより事業の仕組化を検討し、効率性を高めながら事業を継続していく。専用ホームページについては、掲載項目数を増やしながらページ閲覧数の増加を図り、南区ブランドのロゴマークについては、活用事例を増やし、並行して認知度を調査することで、効果的な発信を進めていく。					
構成員の評価						
構成員氏名	(評価者である構成員の氏名)					
目標達成に向けた取組に対する評価	評価	(A～Dで評価)	A	B	C	D
			非常に評価できる	評価できる	あまり評価できない	全く評価できない
	ご意見	(事業や方向性に関する自由意見)				